

令和5年度在宅医療介護従事者研修会 アンケート集計結果

日時：令和5年12月13日 18：50～20：00

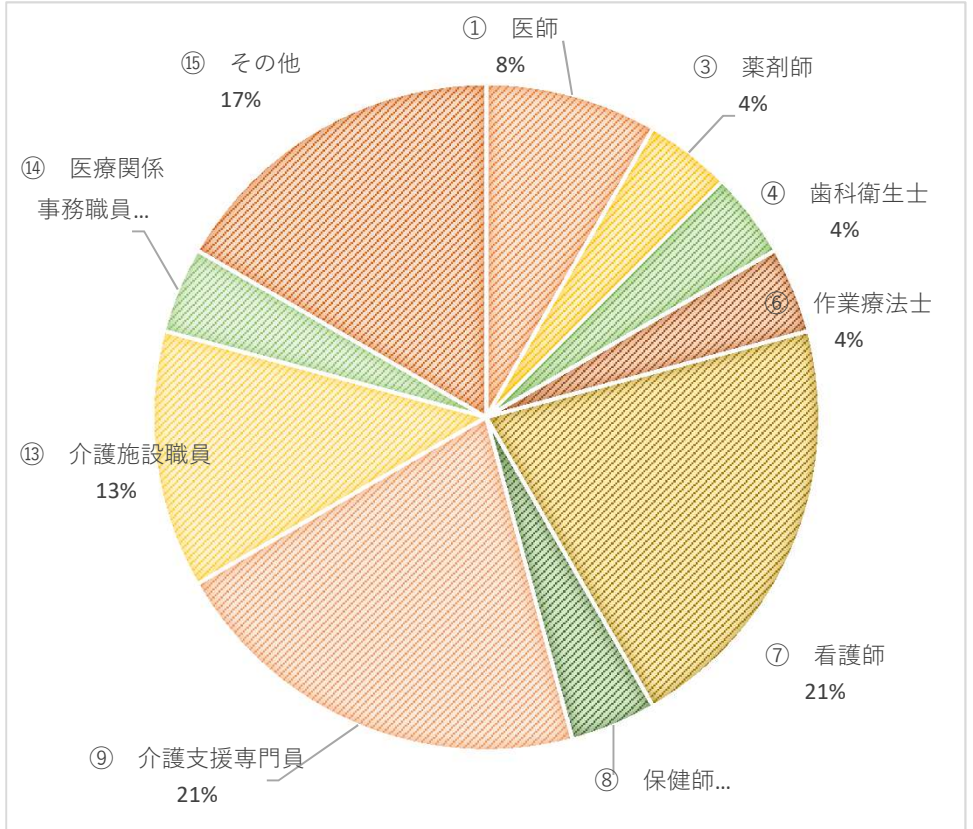
場所：大川三瀬医師会館（県医師会よりZOOM配信）

講演：患者・家族からのハラスメント～医療安全の観点から～

講師：南谷総合法律事務所 南谷 敦子弁護士

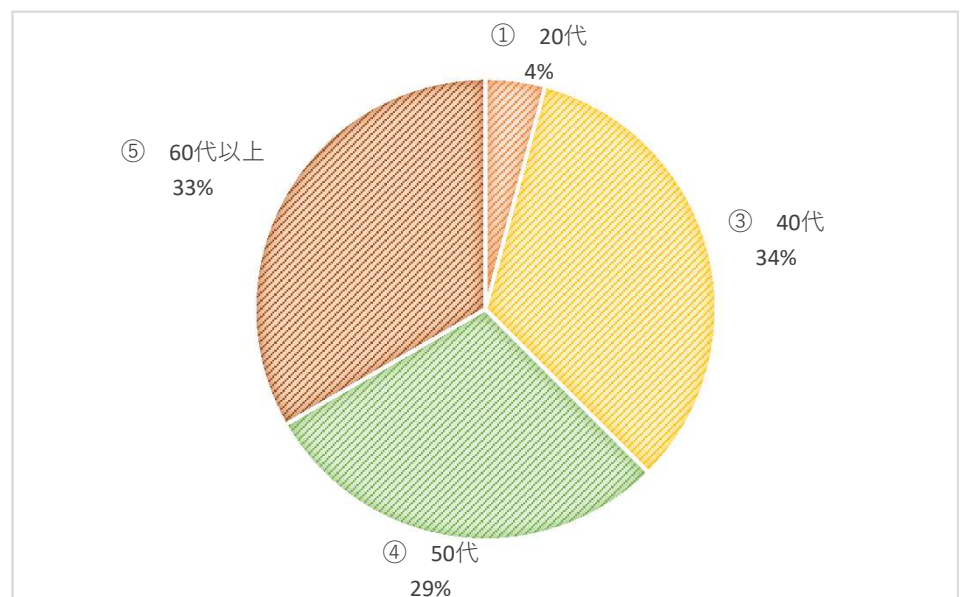
参加人数： 24人 回答者数 24人 回収率 100%

1. 職種	
① 医師	2
② 歯科医師	0
③ 薬剤師	1
④ 歯科衛生士	1
⑤ 理学療法士	0
⑥ 作業療法士	1
⑦ 看護師	5
⑧ 保健師	1
⑨ 介護支援専門員	5
⑩ リハビリ関係	0
⑪ ソーシャルワーカー	0
⑫ 行政職	0
⑬ 介護施設職員	3
⑭ 医療関係事務職員	1
⑮ その他	4
計	24



(その他内訳) 社会福祉士：1 後見センター相談員：1 未記入：2

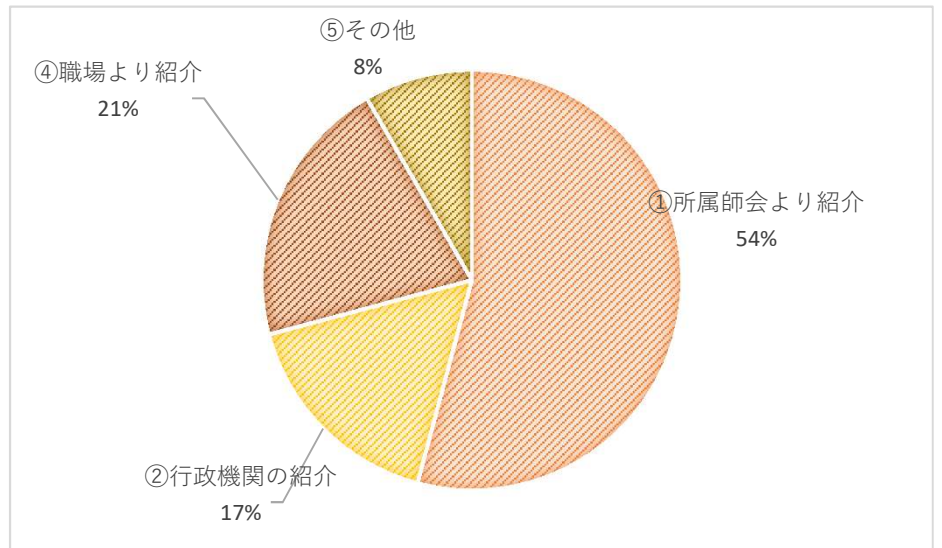
2. 年代	
① 20代	1
② 30代	0
③ 40代	8
④ 50代	7
⑤ 60代以上	8
計	24



3. 本講演の開催を知った理由	
①所属師会より紹介	13
②行政機関の紹介	4
③知人より紹介	0
④職場より紹介	5
⑤その他	2
計	24

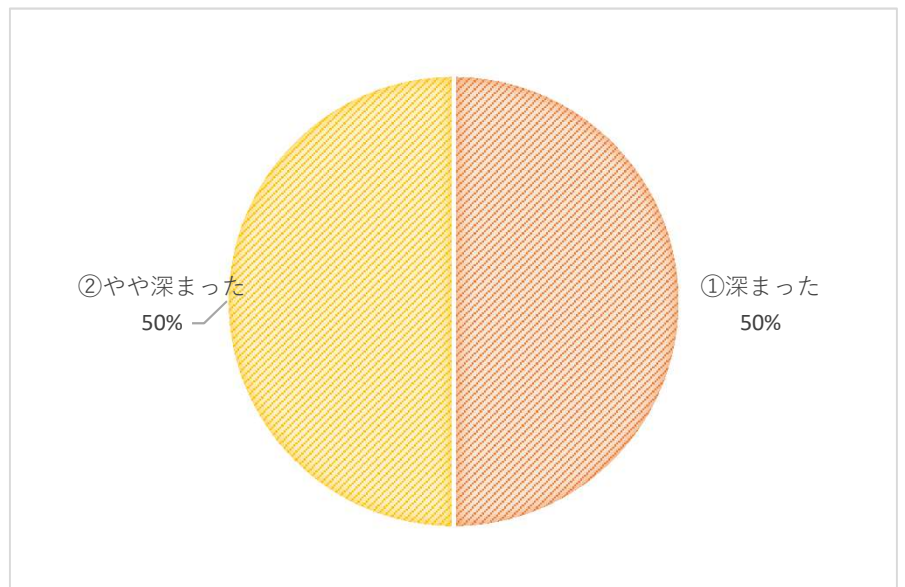
(その他内訳)

当医師会 2

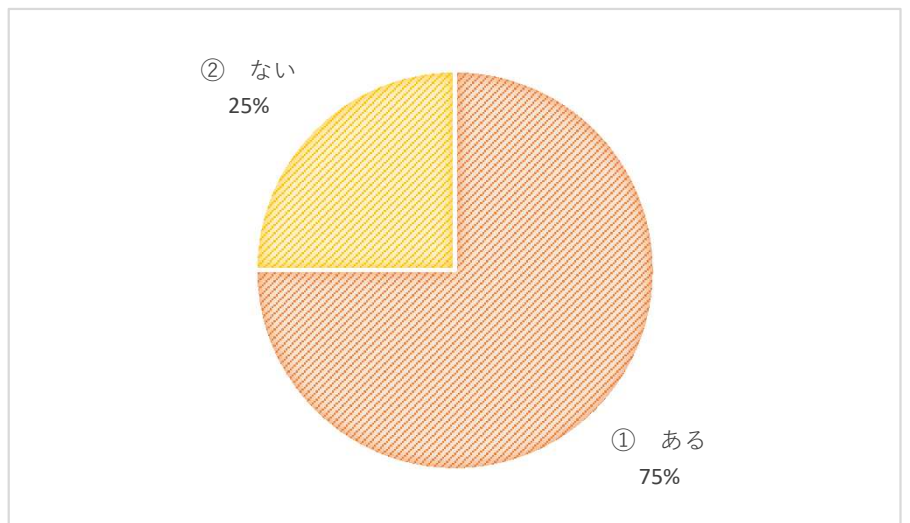


4. 理解度	
①深まった	10
②やや深まった	10
③どちらでもない	0
④あまり深まらなかった	0
⑤深まらなかった	0
計	20

未回答 4 20%



5. ハラスメント経験等	
① ある	18
② ない	6
計	24

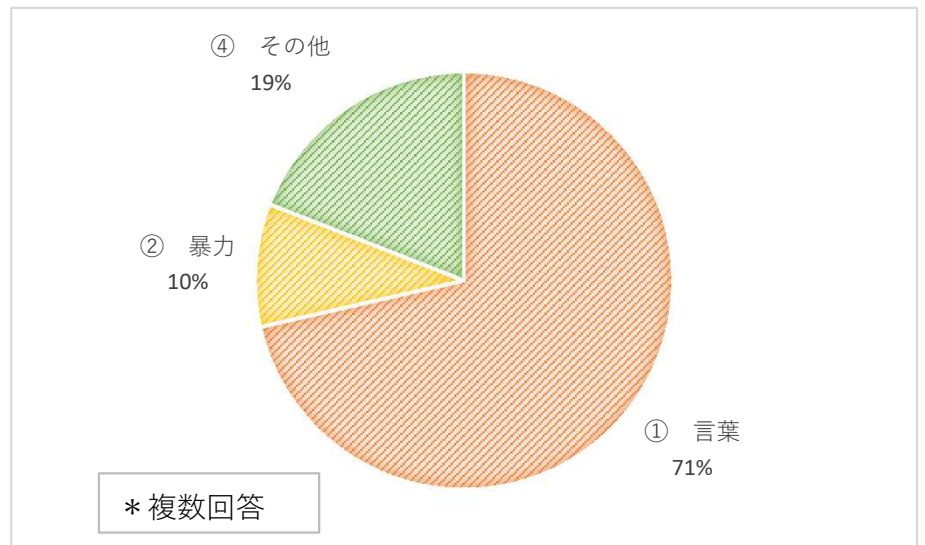


6. あるの内訳	
① 言葉	15
② 暴力	2
③ ネグレクト	0
④ その他	4
計	21

(その他内訳)

長時間拘束 3

窃盗疑い 1



7. ハラスメントをなくすために有効と思われることは何か

- ・ コミュニケーション能力の向上、相手に満足感を与えられる話術
- ・ 相手の立場に立った言動
- ・ 日頃からの誠実な対応、傾聴・謝罪
- ・ 一定の線引き、毅然とした態度・対応、「できないこと」をはっきり伝える
- ・ 初回からルール形成、両者の立場を確立させる
- ・ 信頼関係の醸成
- ・ ポスター等の利用による啓発、周知・徹底
- ・ ハラスメント対応に関する社会の仕組みの整備
- ・ 組織的な対応（システム構築（対応マニュアル作成、研修等の教育訓練）能力の向上
- ・ 過剰な「おもてなし精神」を再考
- ・ 繰り返される場合は「無視」
- ・ 「録音する旨を告げる等」の牽制
- ・ 従事者向け相談窓口の設置

8. 今後のテーマ

- ・ 高齢化の中で持つ各職種の問題点・対策を考察
- ・ 医療介護従事者のメンタルケア、産業カウンセラーについて
- ・ 多職種連携の現状認識及び今後の展望
- ・ 報酬改定
- ・ 障害者対応
- ・ 認知力低下者への社会の関わり